

CCBJニュースレター 第99号

2022年9月30日

会員の皆様、

在日ブラジル商工会議所は11月にブラジルフェスティバルを開催する運びとなりました。皆様のご来場をお待ちしております。

会場には音楽が溢れ、ブラジル料理や雑貨の屋台の出店予定です。

11月19日、20日の2日間、是非会場の東京・代々木公園に足をお運びください。ブラジル独立200周年のお祝いをしましょう。

今月号では在名古屋ブラジル総領事館のルイス・フェルナンド・アボッチ・ガウヴォン総領事にブラジル人コミュニティの社会統合などについてご寄稿いただきました。

そのほかにもPwCが実施したビジネスの生産性と持続可能性に関する調査や、9月5日のアマゾンの日、ブラジル独立の歴史を紹介した動画についての記事も掲載しました。

それではどうぞよろしく申し上げます。

CCBJ会頭
行徳セルソ

(寄稿)

在名古屋ブラジル総領事館ルイス・フェルナンド・アボッチ・ガウヴォン総領事からのメッセージ

この度は、歴代の総領事や駐日ブラジル大使の方々同様、こうしてCCBJ ニュースレターで在日ブラジル商工会議所の会員の皆様にご挨拶できることをうれしく思います。

私は管轄区内在住ブラジル人の数が最も多い在名古屋ブラジル総領事館を率いるという任務の責任の重さを認識した上で、2021年10月初旬に着任しました。これほどの数の同胞を相手に業務を行うということは重責を伴うものですが、同時に現地の法律や国際規範の枠内で地域社会の利益を守っていく上で大きな励みにもなります。着任から9カ月が経ち、この仕事のやりがいを改めて再認識することができました。

領事館の主な目的は、管轄区域内のブラジル人住民の幸福に貢献し、彼らが地域社会に溶け込みながらもブラジル人としてのアイデンティティを維持できるようサポートすることです。そこには自国民に対する支援や公証、市民登録、書類発行など領事業務の絶え間ない改善の探求だけでなく、健康や教育、仕事、起業など自国民の生活に影響のある幅広い分野における活動の推進や改善の取組みも含まれます。

その意味で、名古屋ブラジル人市民評議会のメンバーを始め在日ブラジル人コミュニティの代表者らとの関係を強化し、彼らの喫緊のニーズや利益保護のための取組みについて地域の行政機関とも連携して協議することが非常に重要です。総領事館の業務には、こうした対話が必要不可欠だと私は考えています。

在名古屋ブラジル総領事館の業務では、教育や文化などの分野での活動が特に注目されています。こうした活動は、在日ブラジル人コミュニティの若者たちの高校卒業後の選択肢の幅を広げる上で重要なテーマとして位置付けられており、ブラジルや日本での就職に有利となるよう彼らに学業継続の可能性を与えることを目指しています。

管轄区域内のブラジル人学校訪問では、学校側の需要や生徒たちの願望について認識を深めることができ、実り多い活動となっています。またブラジル人生徒が在籍する日本の学校を訪れる機会もありました。校長先生や教員、

生徒たちとの交流は、この分野における総領事館の行動計画にとって有益なものとなっています。

ブラジル人コミュニティの地域社会への統合を支援することは、起業活動の展開にとってより良い条件を模索することでもあります。在日ブラジル人コミュニティの成功の未来を構築する上で、起業は戦略的要素の一つとなっており、総領事館として今後も日本での起業や事業拡大を目指す同胞の皆様を支援していく所存です。

新型コロナウイルス感染症の流行が一段落し、長らく制限や中断を余儀なくされてきた活動の再開について、より明確な計画を立てることができるようになりました。

常に進化し続けているIT資源は、これまでもそうだったように、今後も総領事館の主要機能の遂行に決定的な役割を果たしていくことでしょう。しかしながら、様々な状況において対面でのやり取りは総領事館と在日ブラジル人コミュニティとの距離を縮める上で有効であり、我々の求める結果を出すためには、コミュニティとの密接な結びつきが不可欠です。

(経済)

PwCのGlobal Workforce Hopes and Feares調査

コンサルティング会社のPwCが実施する「Global Workforce Hopes and Feares」調査は、変革期の中にある世界のビジネスにおけるサステナビリティの促進を目的としています。2019年に開始され3回目を迎えた今回は、職業人が組織に対して持つ力を主要テーマに掲げ今年3月に実施されました。調査結果は世界44カ国で働く5万2000人以上の人々からの回答に基づいています。

詳細はこちら：<https://www.pwc.co.nz/insights-and-publications/2022-publications/hopes-and-fears-2022.html>

出所：PwC

アマゾンの日

ブラジルでは9月5日はアマゾンの日に制定されています。アマゾン熱帯雨林はブラジル、ギアナ、スリナム、ベネズエラ、コロンビア、ペルー、ポリビア、エクアドルの8カ国にまたがる世界最大の熱帯雨林で、ブラジル国内の面積が最も広くアマゾナス州、アマパ州、 Rondônia州、アクレ州、パラ州、ロライマ州などが含まれます。アマゾンの生物多様性の研究は、癌や水銀汚染予防、貧血、下痢、マラリア、炎症、肝炎、腎不全などの治療だけでなく、バイオマテリアル（生体材料）やバイオプラスチックの開発への活用が期待されています。

詳細はこちら：<https://www.gov.br/mcti/pt-br/acompanhe-o-mcti/noticias/2022/09/no-dia-da-amazonia-conheca-os-investimentos-do-mcti-na-regiao>

出所: 科学技術イノベーション省

ブラジル独立に関する逸話をテレビで紹介

ブラジルは9月7日に独立200周年を迎えました。TV Brasilではこの機会にブラジルの独立にまつわる興味深いエピソードを紹介する動画を制作しました。動画ではブラジルの国づくりを行なったドン・ペドロ1世や、イピランガの叫び、マリア・レオポルディナ、ポルトガル王室のリオデジャネイロへの移転などが取り上げられています。

視聴はこちら：<https://tvbrasil.ebc.com.br/tags/momentos-da-independencia>

出所：TV Brasil